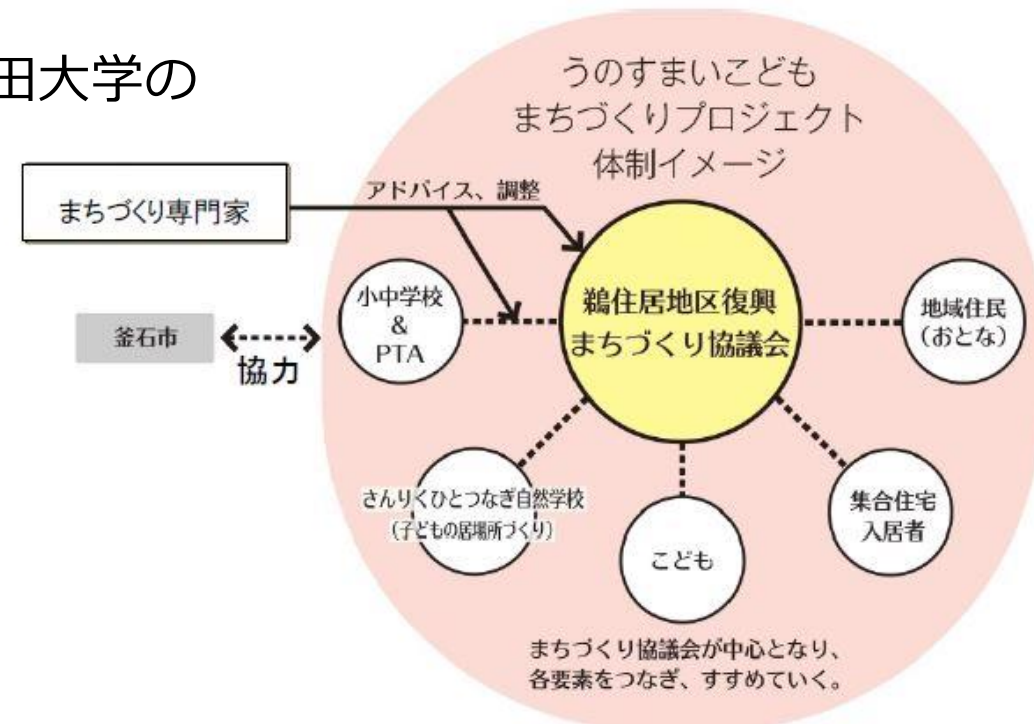


## 9.うのすまいこどもまちづくりプロジェクトの活動状況について①

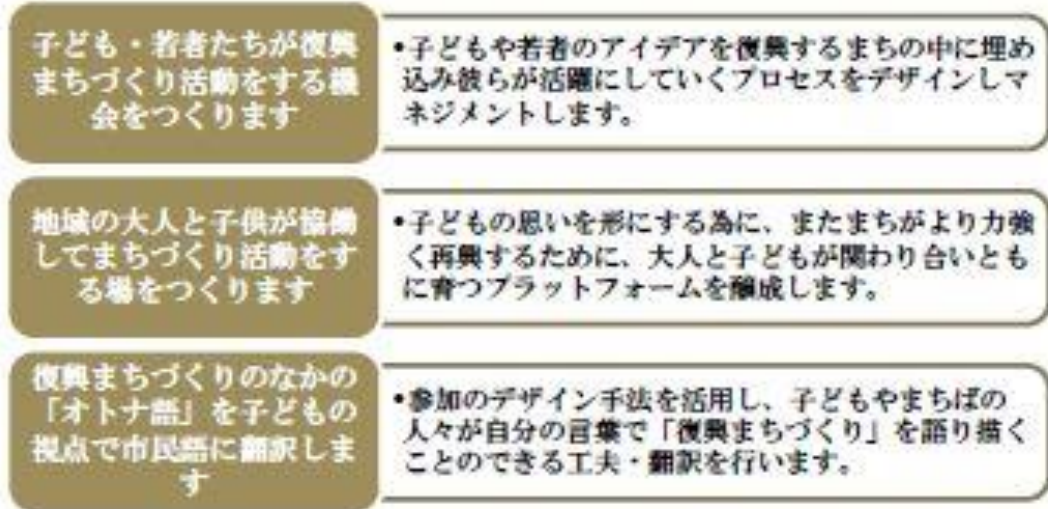
### ■こどもまちづくりプロジェクトとは・・・

- ①東大まちづくり大学院鵜住居チームが、鵜住居地区復興まちづくり協議会の皆さんへ「大人の復興まちづくり協議会があるならば、未来をつくるこどもたちによるこどもまちづくり協議会を作りませんか？」と提案したことがきっかけとなりはじまりました。
- ②プロジェクトチームは、鵜住居地区復興まちづくり協議会の皆さんを主体として、東大まちづくり大学院のメンバーが協働する形で進めています。
- ③現在は、東大まちづくり大学院のメンバーに加え、早稲田大学の子ども参加の専門家が参画し、多様な面々で鵜住居の子ども達のまちづくりへの参加を支援しています。
- ④釜石市は鵜住居地区復興まちづくり協議会と協力関係にあり、調整や実現の為のサポートに入ります。



## 9.うのすまいこどもまちづくりプロジェクトの活動状況について②

### ■ 活動目標



### ■ 目指すまちの像

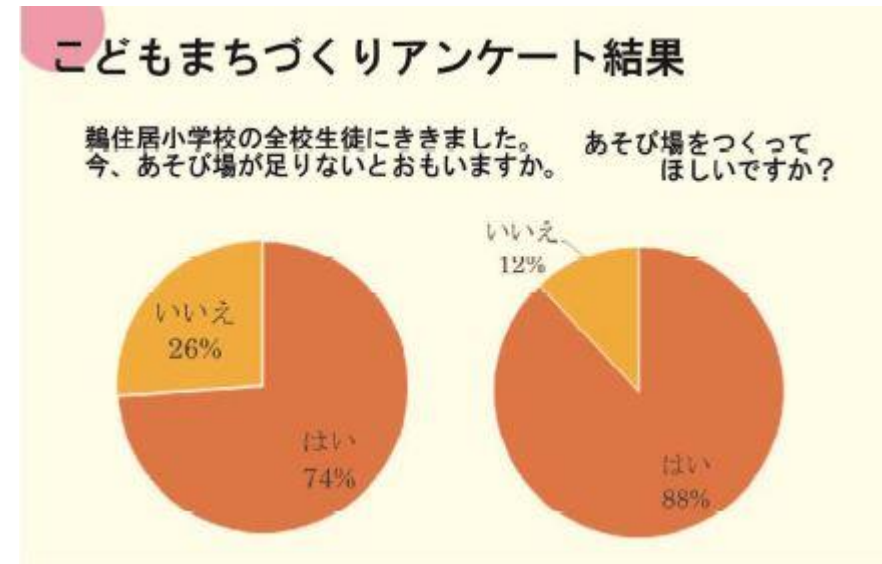


## 9.うのすまいこどもまちづくりプロジェクトの活動状況について③

### ■これまでの活動

#### ①アンケートの実施

- ・まちの遊び場について・・・結果 →



#### ②ワークショップの実施

- ・子どもの身近なテーマ（公園・遊び場）での提案づくりを目標に、鵜住居復興公営住宅2号の敷地内広場を対象場所として小中学校における模型ワークショップを実施しました。



# 9.うのすまいこどもまちづくりプロジェクトの活動状況について④

## ③市へ提言書の提出

- ・ワークショップの結果を提案書としてまとめ市へ提言をしました。



みんなの意見を活かした公園・広場の提案を釜石市に提出し

## 提案に対するお返事が市から届きました

このプロジェクトのこれまでの活動

- ① はじめ
- ② テーマの決定
- ③ 模型をつかった意見収集
- ④ 最終案の検討
- ⑤ 釜石市へ提出
- ⑥ 市からの回答

※ご意見・問い合わせ先※  
 東大まちづくり大学院院生プロジェクトチーム  
 釜石市から、それぞれの提案に対して小学生への回答がきました。  
 東大 田中 入井  
 090-8344-5858 / tanakaitrenaku@gmail.com



## ④提案に対する市の回答



※提案全てを実現することは不可能ですが、この中から、少しでも実現できる皆で考えていくこととしていました。

## 9.うのすまいこどもまちづくりプロジェクトの活動状況について⑤

### ⑤提言の具体化に向けて・・・

- ・ 総合格闘技団体「パンクラス」砂辺光久さんから、「子どもの遊び場づくり、遊具づくり」に  
 用途を限定して寄付をいただきました。（ファイトマネーや仲間からの支援金）
- ・ 寄付金を活用して遊具を設置することを目指し、事業者選定のプロポーザルを実施しました。
- ・ 結果、全国から6つのグループから提案書の提出があり、鶺住居小学校の全生徒を審査員として  
 投票を行いました。 ※投票率100%、全149票の内、1位は117票を獲得しました。
- ・ 現在は、1位になった提案について内容を精査しています。

### ⑥今後は・・・

- ・ 実現に向けて、地域住民（復興公営住宅入居者）とも相談していくと共に、管理や使い方につい  
 ても皆で考えていくこととしています。

